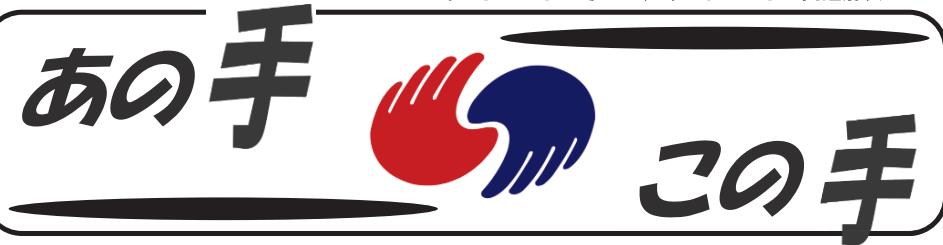


あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！



3月号
2020



あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。
第 152 号 2020 年 3 月 10 日 大和市民活動センター[拠点やまと] 発行



今回のテーマは
2030 年の世界とわたし”

題名 「 アプサラ 」

AFC Yokino 賞 受賞
ラム ソマリカ さん
光丘中2年（カンボジア）

受賞者 ラム ソマリカさん
からのメッセージ

「アプサラ」は
カンボジアの踊りです。

女人が
アンコールワットの踊りを
学校で踊ります。

大和市民活動センター利用登録団体の 更新手続きをお願いします

現在、大和市民活動センターに登録している団体で、登録の継続を希望する場合には**2020年4月から6月末まで**の間に登録更新手続きが必要となります。
登録更新手続きにあたっては、4月号の「あの手この手」に更新申請書を同封いたしますので、ご提出ください。

令和2年度 協働事業等の提案募集が始まります

▽申込期間（企画書提出）

4月1日（水）～4月17日（金）

▽応募対象事業

市民、市民団体、事業者及び市が、お互いの提案に基づいて協力して実施する社会に貢献する事業。
▽種類は「市民提案型」と「行政提案型」の2つあり
「営利目的でないこと」「宗教、政治及び選挙に関する活動を目的としないこと」が条件です。

※詳細は、**募集要領をご覧ください。**

<< 共育セミナー報告 >>

第 89 回共育（ともいく）セミナー 2月 7 日（金）

五味さんのゴミひろいーpart2



チャレンジな活動～引地川の清流を取り戻す～

講師：五味 尚生さん引地川水とみどりの会事務局長
津田 三郎さん引地川水とみどりの会 会員

前半はスライドと共に巡る上流から下流河口の鵠沼海岸までの全長 21.3km の“引地川の旅”、後半は「引地川水とみどりの会」の団体概要とゴミ問題のレクチャーの二部構成で行われました。

始めに映し出された泉の森にある引地川水源地の写真は普段目にする機会のない貴重なもの。コンクリートを剥がし環境に過度の負担をかけないように設計された「ふれあいの森」の自然護岸は日本初の試みで、工事開始から年数ごとに護岸の様子を映した写真から、緑が蘇り美しい小川に変遷する様子を知ることが出来ました。
大和市から藤沢市の境を越え、引地川は流域によって表情を変えながら鵠沼海岸にたどり着きます。

後半は「引地川水とみどりの会」の団体概要の説明から始まりました。

2003 年 5 月に五味さんが 3 人の友人と始めた川掃除に有志が集い、2004 年に「引地川水とみどりの会」として創立し、2008 年には「こどもエコクラブ」の活動も開始されました。4 月から 12 月まで年 10 ~ 12 回実施される川清掃はこれまでに延べ 176 回、165 km。
距離に換算すると東京から静岡県清水市に到達します。

チョイといっぷく！

—makana—

『makana』は毎月おひるねアート(布や小物で作った背景と赤ちゃんと一緒に作る写真アート)の撮影会を開催しています。

先日 2 人目が産まれて久しぶりに参加してくれたママさん。赤ちゃんは場所見知り真っ最中で、アートにゴロンすると大号泣！でもでも『泣き顔も可愛い♡』と撮影をする素敵なママ。そこで、お姉ちゃんが『こっちだよー♡』とあやすと急に泣き止み、この日初参加のパパもママに促されて『パパもいるよー！』と笑顔で手を振ると、にこっと満面笑顔♡

それからは家族の楽しいイベントとしてパパもお休みを調整して毎月みんなで参加され、1 年間撮り続けたおひるねアートの写真で作った可愛いカレンダーを作ってくださいました。

これからも我が子の成長や可愛さを感じていただき、ステキな思い出写真的にお手伝いができたらと思っています。

(makana しもい)



～なぜゴミがこんなにあるのか、 ゴミが落ちていると、どうなるのか？～

河川に廃棄されるゴミの形状や種類について詳しく説明されました。中には「取扱注意」の危険なものや処遇に困るもののが数多くあるとのこと。

川清掃を続けながら海で拾われるゴミの 70%が河川から流出されていると知り、初めはご自分の地域周辺に留まっていた意識が海へと広がっていくようになったと五味さんは語りました。海への負担を減らすには、上流でしっかりゴミを拾うことが大切かつ有効とのこと。

新たに年 2 回のビーチクリーンも開始しました。マイクロプラスチックの環境や生物への影響などがスライドと共に説明されるうちに、普段何気なく目にしているものが実は大きな問題を孕んでいることを気づかされます。

全ては繋がっており、小さな水源地から始まった引地川の旅はまさに現代の縮図とも言えます。

「まずは私たちの生活を見つめ直し、意識を変えることから始めよう！」

講座に参加したこと
今まで知らなかったことを
知り、海や川はただ眺めて
いるだけのものではなく
なっていくように思いました。



2月 25 日（火）くもり

「センター」のある日ある時

大和市民活動センターのセンターに国際基督教大学 3 年生の尾畠 翼 さんが手を挙げてくれました。先ずは本日の会議で顔合わせ。支援内容も“計画案”を提示しての“真面目”で見習いたい位の好青年です。

SNS(Facebook, Instagram)情報発信をサポートしながら登録団体の活動に参加してもらいます。情報の受発信を拡大していく、市民活動の普及につなげたいと抱負を語りました。



“大和市民活動センターに新風”が吹き込まれます。

ハッキリとは言えませんが…尾畠さん 1 人の仲間が増えたことで、平均年齢が“数年若返った！”と言えば、大体の雰囲気が分かると思います。

“社会資源の活用”として各々の得意分野でサポートし合うことが“共育（ともいく）”の考えです。

趣味は？と聞いたら “キャンピングとマラソン”だと…私にもこんな時代があったのか？話を合わせるのが難しくなってきました。

望月

大和市民活動センターから展示コーナーのご紹介

団体・個人の活動を紹介することで みなさんの活動の成果を見て・聞いて・知ってもらいましょう!



皆さんからの感想 (掲示わきの“ふせん”を貼ってね。)
2/1~2/15「やまと国際オペラ協会」



○全然当たりませんでしたが、クイズが楽しいです。
○誰が誰だかわからなかったので、楽しかったです。
○オペラが楽しいものに感じられました。
一度観てみたいです。
○オペラとかもっと知りたくなりました。

3月の展示予定

3月上旬「食のアトリエ」、3月下旬「不二デザイン」

新型コロナウイルスの影響に伴い、催しの一部が中止または変更となる場合がございます。ご理解とご協力をお願い致します。



引地川清掃活動ボランティア募集 ～先ずはご連絡ください～

- 4/4(土) 大下さくら橋～厚木街道トンネル
(雨天4/11(土))
- 5/9(土) 大下さくら橋～厚木街道トンネル
(雨天5/16(土))

※午前9時までに草柳自治会館前集合してください。
諸事情により予定日・区間が変更になる場合があります。
最新の清掃活動日・道具・服装・その他注意事項等、
詳細につきましてはホームページをご確認ください。

問合せ先：引地川水とみどりの会

事務局 TEL: 046-264-8957 FAX: 046-263-0698
メール：info@hikijigawa.com
ホームページ：http://hikijigawa.com

地域福祉を支援する わかば基金

「わかば基金」は地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが活動の幅を広げるための支援をしています。

- 支援金部門
- 災害復興支援部門
- リサイクルパソコン部門

対象：地域に根ざした福祉活動を行っているグループ

任意のボランティアグループまたはNPO法人

締切：2020年3月31日（火曜日）必着/郵送のみ受付

対象とならないグループや事業、その他注意事項がありますので、必ずホームページで募集要項をご確認ください。

申込み・問合せ先

NHK厚生文化事業団「わかば基金」
<https://www.npwo.or.jp/info/16422>
mail:info2@npwo.or.jp

FMやまと
77.7 MHz



やまと☆ホッとスクランブル
大和市民活動センターだより
『やまとっこ☆みつけた』

第1.3.5(火)生放送

9:00 ⇒ 10:00

＜出演しました＞ 録音CDが大和市民活動センターにあります。

第366回 2/4(火) 「やまと国際オペラ協会」

「やまと国際オペラ協会」会長の長谷部浩士さん、事務局長の長谷部美由紀さん、設立5周年記念コンサート「モーツアルト・ドン・ジョバンニ ハイライト レクイエム」で合唱指導と指揮を務める福島章恭さん（大阪フィルハーモニー交響楽団合唱指揮者）の出演。

やまと国際オペラ協会は大和にオペラ文化を根付かせる為のオペラ振興を目指し2015年に設立、12月に設立記念コンサートを開催し翌2016年には大和芸術ホール開館を祝し「第九」を演奏、2019年にはシリウスで初めてオーケストラピットを使用したコンサートを開催するなど着実にステップアップしています。

今公演で指揮を務める福島章恭さんは全国各地で合唱指導に取組むと共にオーケストラで指揮者として活躍されています。長谷部さんと出会い、初めてシリウスメインホールを訪れた際に音の響きの柔らかさに一目惚れ、早速、今年1月にニューヨーカンサート「ウイーンの花束 2020」を開催し大好評のうちに幕を締めたとのこと。モーツアルトのオペラの最高傑作とも言われる「ドン・ジョバンニ」は5周年の記念に相応しい演目です。

長谷部さんからは流石の美声でメッセージ。

「敷居が高いと思われがちなオペラですが、この作品は奇想天外の面白い世界を堪能することができます。ぜひ、楽しみにして下さい」



第367回 2/18(火) 「梅宮ぶん太」

「梅宮ぶん太」と称して市内の介護施設をボランティア訪問している神藤敏明さんの出演。活動名の由来は誰にでも馴染みが深い往年の銀幕のスターに倣って。活動を始めたきっかけは3年前に大病を患い命の大切さを実感し、生きている素晴らしさを伝えたい、社会への恩返しがしたいと思うようになりました。

幼少の頃から人を笑わせたり樂しませることが好きという神藤さん、学生時代からたしなんでいたギターとウクレレでボランティア訪問先の方々と一緒に昭和歌謡を歌ってみようと思ったそうです。

歌と共に「皿回し」「傘回し」「バナナの叩き売り」などの大道芸や「マジック」を取り入れたパフォーマンスを独学で練習し、3ヶ月後に介護施設を訪問した日がボランティア活動デビューの日となりました。

歌唱の時間は参加される方はもとより、施設のスタッフの方々にも喜んでいただいているそうです。

5月には桜ヶ丘の「まごころ地域福祉センター」でパフォーマンスを予定しています。

最後にメッセージを求められると「人生100年時代、市民の皆様がそれぞれの生活環境の中で明るく元気に樂しい人生を送る“ほんの少々のお手伝い”が出来たらと思っております」優しい笑顔で答えて下さいました。



＜3月の出演団体＞ 77.7MHz 9:00 お忘れなく！（再放送は当日の 15:00 と 21:00 です）

3/3(火) 「カットスタジオみどり」
「NPO 法人 科学探検隊」

市内で「カットスタジオみどり」を営みながら地域活性化に尽力す足立原さんと「NPO 法人 科学探検隊」の足立さんとお二人で出演します。

3/17(火) 「柏木学園高等学校
短歌書道部」

全国で唯一「短歌書道部」を置き、部活動と共にボランティア活動も積極的に取り組んでいます。

3/31(火) 「サークル ありんこ」

市内の中高生のサークルで、子ども会のレクリエーション、やまと市民祭り、成人式のお手伝いまで幅広く活動しています。

★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★

スタッフのつぶやき



連日のコロナウイルス放送。女医さんが丁寧に解説をしてくれるが質問に対するYES・NOが無い。TVを見ながら昔の同様な対応を思い出した。台風大雨の中、目の前で倒れて動かない老人に驚き、救急車を呼んだら一方的にマニュアル対応をされてYES・NOが無い。望月

二八は暇な月だと聞いていました。ところが私が事務所の2月は報告書の提出で毎日忙しさ。ハードルを一つ一つ跳んでいく感じ。無駄なフォームでタイミングも悪く、痛い思いもしています。改善は台数をへらすことかな！関根

先日、久しく会わない友からメールが来た。コロナウイルスに関するもの。次の日にデマメールだったと詫びメールが来た。常識で考えれば？？？の部分が多いのですが、友は信頼している人からのものだったので信じて送ったとのこと。こうやって拡がっていくのだな…と納得。櫻井

昔から住んでいる大和市の中で、好きな場所は「泉の森」です。小学生の頃は毎週通って、ザリガニがよく釣れる穴場スポットを研究していました。大学生になった今では、生き物観察に加えてジョギングで体を鍛えています。尾畠

カメラとレンズを新調しました。より一層細かい部分が写せるようになりました。日が落ち暗くなつてから撮る時は三脚が必要でしたが、新しいカメラだと三脚なしである程度は撮れようになり、撮れないもどかしさが無くなつて気持ちが楽になりました。吉浜

この前見た映画の台詞「僕の誕生日の願い事は、みんな君にあげるよ」に胸熱くながらちょっと落ち込む。物欲強欲モンスターな私に果たして心からそう思える日が来るかな。あと何回誕生日を迎えるか分からぬけれど、いつか辿り着けたら。辺見

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第152号 発行日：2020年3月10日

大和市民活動センター <開館日 月～土 9:00～18:00>
<休館日 12月29日～1月3日・毎月第3月曜日>
〒242-0018 大和市深見西1-2-17

発行：大和市民活動センター 拠点やまと

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
e-mail:yamato@ar.wakwak.com
<http://www.kyodounokyonen.com/>